

境を越えて、明日をつくる。

# ASiTASIA

愛知大学 越境地域マネジメント事業 / アシタシア

ASiTASIA（アシタシア：明日の国）は、縮減する日本社会の明日（あした）、未来をつくることを目指すプロジェクトです。名古屋市ささしまライブ地区にある愛知大学名古屋キャンパスを拠点に、様々な境を越えて、人々が出会い気づきを得る場を創出し、社会課題の解決と担い手の育成を目指します。

## 事業理念は越境

- 様々な境を越境して人と人が出会い、気づきを得る場をつくる
- これまでの立場を越境することで社会課題を解決する仕組みづくりを実践する
- 大学という研究・教育基盤を活用して越境をリードする研究・人材（越境人材）を育成する

## 背景は、地域社会への貢献

愛知大学は1901年に中国上海に設置された東亜同文書院を前身として、1946年に愛知県豊橋市に設立されました。建学の精神を「世界文化と平和への貢献」「国際的教養と視野をもった人材の育成」「地域社会への貢献」としています。これらを実践するために、2018年より文部科学省私立大学研究ブランディング事業「『越境地域マネジメント研究』を通じて縮減する社会に持続性を生み出す大学」をスタートし、三遠南信地域連携研究センターを中核に、地域空間・地域システム・地域主体の境界を越える『越境地域マネジメント』の研究に取り組んでいます。

アシタシアは、2012年に名古屋市ささしまライブ地区に開校した名古屋校舎を拠点として、『越境地域マネジメント』を具体化する取り組みです。

## アシタシアのプログラム（サロン、リビングラボ、研究・人材育成）

アシタシアは、3つのプログラムを実施します。

### ①アシタシア・サロンの開催

地域住民、企業関係者、行政関係者、大学の人材交流と気づきの場の提供

### ②リビングラボの開催

社会課題解決に向けて、社会実装を行う産学官民の枠を越えた仕組みづくり

### ③越境研究・越境人材の育成

サロンとリビングラボでの取り組みを大学研究・教育に反映した越境研究・人材の育成



広く多様な主体が参加しやすいサロンの開催からスタートし、段階的に3つのプログラムに発展させていくことを目指します。

アシタシア公式サイト <https://asitasia.aichi-u.ac.jp>

愛知大学公式Youtubeにて、第1回アシタシアサロン「縮減時代の新たな地域マネジメント」の動画を公開しています。また、第2回アシタシアサロン「越境的な働き方ー『日本一おかしな公務員』が語るさまざまな境を越えた公務員の働き方ー」の動画も後日公開予定です。最新情報はアシタシア公式サイトにてご確認ください。